

## 東アジア地域等における鉄源開発に関する調査研究委託契約

### (報告書の概要)

本調査研究は、将来に亘って鉄鋼原料価格の高騰が予測されるなか、近年高品位鉄鉱石の入手が益々難しくなっており、低品位鉄鉱石も含めて確保していくことが急務となっているところ、東アジア、とくにベトナム、マレーシアおよびインドネシアにおいて低品位鉄鉱床を含む鉄鉱石の確保およびこれらを用いた還元鉄プラント建設の実現可能性を検討するための基礎データの収集と課題の抽出を目的として実施した。

報告書は以下の8章で構成される。

- ①本調査研究の課題と目的を紹介した。
- ②鉄鉱床に関する基礎的事項を紹介した。
- ③ベトナム、マレーシアおよびインドネシアの鉄鉱床の賦存状況を整理した。
- ④ベトナム、マレーシアおよびインドネシアの鉄鋼業構造と鉄鋼生産状況を整理した。
- ⑤ベトナム、マレーシアおよびインドネシアの還元鉄生産状況および還元剤の供給ポテンシャルを整理した。
- ⑥ベトナム、マレーシアおよびインドネシアの鉄スクラップ動向を整理した。
- ⑦ベトナム、マレーシアおよびインドネシアのインフラ整備状況を整理し、鉄鉱床開発、還元鉄プラント建設、還元鉄の輸出を前提とした必要なインフラについて検討した。
- ⑧ベトナム、マレーシアおよびインドネシアにおける鉄源開発の課題をまとめた。

### (報告書の主要構成)

- (1) はじめに
- (2) 鉄鉱床の概要
- (3) 鉄鉱石の賦存状況
- (4) 鉄鋼産業の概要
- (5) 還元鉄生産状況
- (6) 鉄スクラップ需給状況
- (7) インフラ整備状況と鉄源開発のためのインフラ検討
- (8) 鉄源開発の課題と提言